



西部こども園

心や体の豊かさを育む

本園では、3つのキラキラハート「げんき」「なかよし」「やさしさ」を大切に、園目標である「明るく元気な子」を目指しています。

げんき

こいのぼり運動会  
(5月)



元気な挨拶で一日が始まります。体も心もいっぱい動かして遊べる環境を工夫しています。

なかよし

なかよしペアリズム  
(6月)



0歳から5歳までの子ども達が過ごしています。クラスの友達だけでなく、様々な友達と関わる環境を工夫しています。

やさしさ

5歳児を中心に夏祭り  
(7月)



友達の思いに気付き、考える姿に寄り添っています。自ら考え、行動する気持ちが育ってきています。

我が園のキラリ先生



水野咲希 先生

元気な子ども達の笑顔からたくさんのパワーをもらい楽しく保育しています。

体を動かすことが大好きで、学生時代から陸上を続けています。

これからも体を動かし、子ども達に負けられないようにパワフルに過ごしていきたいと思います。



給食センター掲示板

給食センター (☎54 6195)

“朝食の内容”について考えよう！

今年6月、土岐市全小中学校で実施した「食生活アンケート」の結果をお知らせします。

『朝食は何を食べてきましたか？』の質問に対して、23%の人が「主食+おかず+汁」と回答したのに対して、「主食のみ」が28%と大きく上回っていました。

また、朝食の内容と「集中力」と「体の調子」との関係について調べてみたところ、次のグラフのような結果となりました。

図1 朝食内容と集中力の関係(小学校)

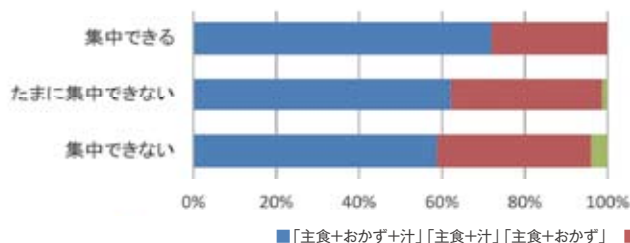
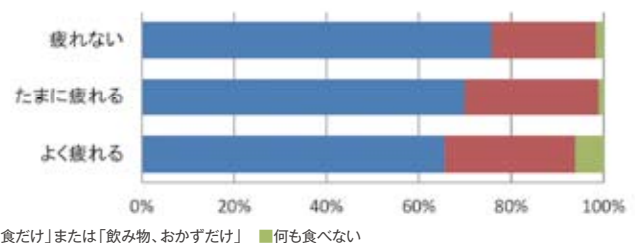


図2 朝食内容と体の調子の関係(中学校)



「主食+おかず+汁」の充実した内容の方が、「授業中は集中できる」「体のだるさを感じない」と回答している人が多かったのに対し、「集中できない」「体がだるい」と感じている人は、「主食のみ」または「何も食べない」という回答が多かったです。朝食の摂取、内容の充実が、子どもたちの心や体の状態に影響しているようです！

毎日、慌ただしい朝ですが、朝食の内容をバランスよくすることで、子どもたちの心や体のコンディションを整えることができます！